

1) システムの名称

新版 e-カルテ (シンバンイーカルテ)

2) 対象業務、電子カルテシステム内での位置付け

1. 電子カルテ・所見記述系、1 2. 診療録など管理系

3) 特色

◆診療記録の3原則に対応

(真正性) 情報の追加・修正・削除の全ての履歴を管理/データの半永久保存

(見読性) 各種情報を即時に、かつ複数ユーザが画面に表示が可能/XML (HL7) 出力に対応

(保存性) サーバの完全二重化、リアルタイムデータレプリケーションによる高速バックアップ、無期保管に対応

◆総合診療録

医師診察診療録のみでなく、看護記録、リハビリ、栄養指導など病院総合カルテによる、院内情報の共有化 (共通インターフェイスによる入力/参照) を実現します。

◆入力サポート

医療用漢字辞書と標準連携しています。さまざまな入力サポート機能を搭載しています。

◆情報の2次利用

各種サマリ、院内・院外文書へのデータの利用 (引用) が可能です。

情報ソースの公開 (守秘契約必要) により、病院様による独自の情報収集・情報利用が可能です。(EUCの実現)

◆画像情報との連携

PACS等画像システムからの各種画像データを、Webブラウザを利用して連携致します。(Webサーバ必要)

診療録を記載しながら参照画像データの表示やインフォームドコンセントへの活用を実現します。

◆オーダエントリシステムとの連携・機能アップ

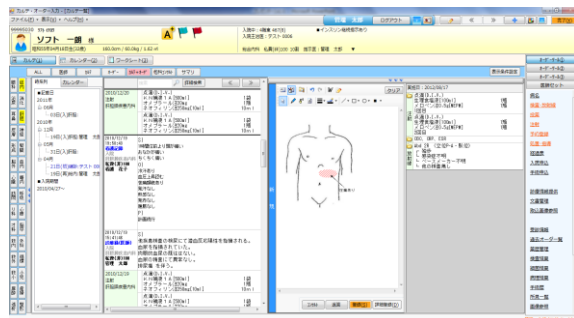
当社オーダエントリシステム (NEWTONS2) より、容易に電子カルテ機能をアドオンすることが可能です。オーダエントリシステムのインターフェイスにそのままに、診療録機能を追加し、オーダとのシームレスな連携を実現しています。

4) 画面/構成図を含めた分かりやすい説明

電子カルテ入力画面

入力補助機能

- ・ シェーマ図取り込み
- ・ テンプレート入力
- ・ ワードパレット入力
- ・ 各種データを引用記載
- ・ ペンタレット対応可能
- ・ 画像貼り付け
- ・ 医療辞書標準提案



5) 標準化への対応状況、未達成の場合対応予定および対応のための追加費用の有無

(1) マスタ/コード体系:

- ・ MEDIS-DC 標準病名マスタ (ICD10), MEDIS-DC 標準手術・処置マスタ (ICD9CM), MEDIS-DC 看護実践用語標準マスタ (看護行為編、看護観察編), レセプト電算コード, MEDIS-DC 標準歯科病名マスタ (ICD10), MEDIS-DC 標準歯式コード仕様 (以上、標準で提供)
- ・ MEDIS-DC 標準医薬品マスタ (HOT 番号), 医薬品業者社内医薬品マスタ, 日本臨床検査医学会 臨床検査項目分類コード (JLAC10), JJ1017 画像検査コード Ver3, 患者状態アウトカム用語集ベーシックアウトカムマスター (以上、コードに対応)
- ・ 処方・注射オーダ標準用法規格 (1 回量処方運用時に標準提供)

(2) データ交換規約:

- ・ JAHIS データ交換規約 (共通編) Ver1. 2, JAHIS 基本データセット適用ガイドライン Ver3. 0, JAHIS 病名データ交換規約 Ver. 3. 1C, JAHIS 処方データ交換規約 Ver. 3. 0, JAHIS 注射データ交換規約 Ver2. 1C, JAHIS 放射線データ交換規約 Ver3. 1C, JAHIS 臨床検査データ交換規約 Ver4. 0C (以上、データ交換規約に準拠した HL7 Ver2. 5 形式でのデータ出力に対応)

(3) データ交換手法

TCP/IP ソケット、SOAP、XML ファイル

(4) IHE-J コネクタソン

- ・ Radiology (放射線) SWF.b: Order Placer
- ・ Laboratory (臨床検査) LBL: Label Information Provider
LTW: Order Placer, Order Result Tracker
- ・ Laboratory-MB (細菌検査) LTW-MB: Order Placer, Order Result Tracker
- ・ IT Infrastructure (IT インフラ)

ATNA : Audit Record Repository, Secure Application
CT : Time Client, Time Server
PAM : Patient Demographics Supplier, Patient Demographic Consumer
Patient Encounter Supplier, Patient Encounter Consumer
PDQ : Patient Demographics Supplier, Patient Demographic Consumer
PIXV3 : Patient Identity Source, Patient Identity Consumer, Patient Identity Cross-reference Manager
PDQV3 : Patient Demographics Supplier, Patient Demographics Consumer
XCA : Initiating Gateway, Responding Gateway
XDS.b : Document Consumer, Document Registry, Document Repository, Document Source

※標準化への取り組みならび IHE 統合宣言書については、下記サイトをご参照ください。

<https://www.softs.co.jp/business/standard.html>

(5) 標準化未対応の場合、対応可否および追加費用の有無記載

追加対応 : 可、追加費用 : 有

(6) 厚生労働省電子的診療情報交換推進事業規格適合への適合事例

「厚生労働省電子的診療情報交換推進事業規格適合への適合事例 あり」

- | | |
|--|-------------------------------------|
| ・ HS001 医薬品 HOT コードマスタ | ・ HS005 ICD10 対応標準病名マスタ |
| ・ HS008 診療情報提供書 | ・ HS011 医療におけるデジタル画像と通信 (DICOM) |
| ・ HS012 JAHIS 臨床検査データ交換規約 | ・ HS013 標準歯科病名マスタ |
| ・ HS014 臨床検査マスタ | ・ HS016 JAHIS 放射線データ交換規約 |
| ・ HS017 HIS, RIS, PACS, モダリティ間予約, 会計, 照射録情報連携 指針 (JJ1017 指針) | |
| ・ HS024 看護実践用語標準マスタ (一部対応) | ・ HS026 SS-MIX2 ストレージ仕様書および構築ガイドライン |
| ・ HS027 処方・注射オーダー標準用法規格 | ・ HS031 地域医療連携における情報連携基盤技術仕様 |
| ・ HS032 HL7 CDA に基づく退院時サマリ規約 | ・ HS033 標準歯式コード仕様 |

(8) HL7 適合性認定製品

(9) SS-MIX ストレージ利用範囲 ストレージ作成、データ連携 (参照含む)

標準化ストレージ、拡張ストレージ (退院サマリ、診療情報提供書、医師カルテ、看護カルテなど)

6) 動作環境 (ソフトの場合)、ハードスペック (ハードの場合)

- サーバ (OS、DB) : ・ OS: Windows Server 2012 R2, 2016
・ DB: SQL Server 2012 Enterprise Edition, SQL Server 2016 Enterprise Edition
サーバ (ハード) : メーカー指定特になし (HP、日立、DELL、レノボ、など実績多数)
- クライアント (OS) :
・ Windows7 (32Bit、64Bit)、Windows8 (32Bit、64Bit)、Windows8.1 (32Bit、64Bit)、Windows10
クライアント (ハード) : メーカー指定特になし (推奨スペック指定はあり)

7) 稼働までに必要な作業・期間 :

病院内システム委員会様及びシステム担当者様との打合せ、弊社システムの検証、運用の決定、操作練習、マスタ設定等・本稼働前 5 か月~6 か月 (オーダーリング導入期間も含む)、本稼働後 2 ヶ月~3 ヶ月は SE 常駐体制を継続

8) 価格

システム規模により異なるため、要お問合わせ。

(参考例 : 200 床規模 : 2,000 万円~ (電子カルテパッケージ費用 ※ハードウェア、オーダーリングシステム、医事システム、部門システム、ネットワーク等の費用は含まず))

9) 保守の内容と費用

リモートメンテナンス保守 (24 時間サーバ監視含む)

<保守内容>

- ① 提供済みプログラムの不具合対処
- ② 提供済みプログラムの機能アップ (バージョンアップ)
- ③ 法改訂に伴うプログラム変更作業及び薬価・行為マスタの提供
- ④ 誤操作、HW 障害時の回復指示及び作業支援
- ⑤ 業務変更・拡張に伴う、SW 面・HW 面でのコンサルティング
- ⑥ その他

<月額保守費用>

システム規模により異なるため、要お問合わせ。

10) 問い合わせ先

開発・販売会社 : (株)ソフトウェア・サービス

問い合わせ先 : (株)ソフトウェア・サービス <https://www.softs.co.jp>

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原 2-6-1

TEL : 06-6350-7222 ; FAX : 06-6350-7227

技術営業部 新規営業グループ

info@softs.co.jp